

# 誤嚥性肺炎入院患者の嚥下介入における活動実践報告

当院では誤嚥性肺炎予防に向けた活動を行っています。

この度、小倉記念病院では、誤嚥性肺炎患者で入院された患者さんの介入状況について過去の診療録を振り返り調べることにしました。この調査により、嚥下の介入がより早期なものとなり、適切な対応が行えるよう、役立てたいと思っております。

## 【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2023年4月から2023年12月の期間に嚥下の介入が必要であった患者さんを対象としています。調査対象期間内に入院した患者さんの診療録から経過について情報を得て、その現状を統計学的に解析を行います。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

## 【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表（学会や論文等）の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

## 【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院

クオリティマネジメント課 看護師 山口 大輔

〒802-8555

北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号

電話 093-511-2000（代）